

第 5 回

あづち・はちまん ふるさと検定

< 上級・全 66 問 >

試験問題・解答用紙

解答

2025 年 10 月 12 日 (日)

はちまん・あづち ふるさとアカデミー

解答方法

● 問題用紙と解答用紙は同じ紙です。

● 「上級」は、以下の3種類の問題形式があります。

□ は筆記解答 : () 内に入る最も適当な語句・人名・数字などを書きなさい。

■ は4択解答 : ①～④から最も適当な番号を選びなさい。

◆ は長文筆記解答 : 条件に従い、指定文字数以内で書きなさい。

● 問題は以下の分野に分かれています。

A 歴史・遺跡 **B** 伝承・説話 **C** 建築・社寺 **D** 教育・文化

E 自然・地理 **F** 生活・環境 **G** 祭礼・行事 **H** 産業・商人

● 当検定では、安土・八幡の町の発展の基礎をつくった功労者として、織田信長豊臣秀次の両武将には特に、尊称として名前の後に「公」をつけています。
解答にあたってあらかじめご承知おきください。

試験時の注意事項

● 机の上には、受験票、筆記用具、時計 以外のものは出さないでください。

● 携帯電話は電源を切るかマナーモードにして、カバン等にしまってください。

● 具合の悪くなった方は、挙手にて試験官にお知らせください。

● 試験時間は 15 : 10 までですが、試験開始 30 分が経過した後は
解答を終わった人は問題 兼 解答用紙を閉じ、退室しても構いません。
一度退室したら、再入室はできません。

● 試験終了 15 分前、5 分前には試験官がお知らせします。

● 受験票はお持ち帰りください。

A 歴史・遺跡にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい

- I. 市内江頭町の江頭南遺跡（写真）は令和元年（2019）に発見された古墳時代中後期（5 世紀後半～6 世紀前半）の遺跡です。



1. 現場はどんな場所でしょう。

- ①日野川の中州 ②水田 ③湖岸の湿地 ④旧内湖の跡

1.

1

2. 見つかった古墳は水損で多くが失われていました。墳丘に土管状の円筒埴輪 22 本が並び、いずれも高温の須恵器窯で焼かれていました。埴輪はどんな色でしょう。

- ①赤色 ②灰色 ③黒色 ④黄色

2.

2

3. 古墳の推定形式はどれでしょう。

- ①前方後円墳 ②前方後方墳 ③円墳 ④方墳

3.

1

■Ⅱ. 中山道の 66 番目の宿場として発展した武佐宿は、往来をさまざまな行列が行き交いました。

4. 寛永 10 年（1633）以降は毎年、4～5 月に徳川将軍に献上品を届けるための行列が通りました。出会うと大名行列も道を譲ったといわれます。何と呼ばれる行列でしょう。

4. **1**

- ①御茶壺道中 ②朝鮮通信使行列
③琉球使節道中 ④例幣使行列

5. 武佐宿から出て峠越えて伊勢（現・四日市市）に至る街道はどれでしょう。

5. **1**

- ①八風街道 ②御代参街道 ③千種街道 ④伊賀街道

6. 歌川広重の「木曾街道六拾九次の内・武佐」には、日野川に二艘の舟をつないだ舟橋の渡し場が描かれています。渡し場の日野川は当時、何と呼ばれたでしょう。

6. **1**

- ①横関川 ②白鳥川 ③八幡川 ④千僧供川

B 伝承・説話にかかわる問いに答えなさい

□Ⅰ. 沖島は、12 世紀半ばごろまでは湖上を行き交う舟人から航行の安全を祈願する（ 7 ）の島と崇められていました。本格的に人が住むようになったのは、（ 8 ）の乱で、（ 9 ）人の（ 10 ）の郎党が戦いに敗れて沖島に辿り着き、居住したのが始まりといわれています。

7. 神	8. 保元・平治	9. 7
10. 源氏 or 清和源氏		

■ II. 琵琶湖に浮かぶ沖島は昔から和歌にも詠まれてきました。

11. 「おふみのうみ 沖（おき）つ島山（しまやま） 奥（おく）まけて わがおもふ妹（いも）が 言（こと）の繁（しげ）けく」の歌碑が、沖島コミュニティセンター近くに建てられています。この和歌を、詠んだのはだれでしょう。

11.
4

- ①天智天皇 ②山部赤人 ③天武天皇 ④柿本人麻呂

12. 「おいつしま 島守る神や いさむらん 波も騒がぬ わらわべの浦」。この歌は、平安時代、越前の守に任ぜられた父とともに京から越前に下り翌年、琵琶湖東岸を経て帰京する時に詠まれた歌です。作者は、誰でしょう。

12.
3

- ①清少納言 ②和泉式部 ③紫式部 ③菅原孝標女

13. 問 12 の歌は、沖島を詠んだとも、奥島（現在の北津田町）を詠んだともいわれ、歌碑が市域のある神社の前に建てられています（写真）。どこでしょう。

13.
3



- ①奥津嶋神社
②圓山神社
③百々神社
④大嶋・奥津嶋神社

C 建築・社寺にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい

■ I. 長命寺は、西国三十三所観音巡礼の三十一番札所として知られます。

14. 本尊の観音立像は3体あります。千手観音、十一面観音と、もう一つはどれでしょう。

14.
2

- ①馬頭観音 ②聖観音 ③如意輪観音 ④不空羂索観音

15. 長命寺の開基とされる聖徳太子は、寺で自ら観音像を刻んだと伝わりますが、その用材はどれだったでしょう。

15.
4

- ①マキ ②ケヤキ ③ヒノキ ④ヤナギ

16. 寺名の由来は、太古の昔に長命寺山を訪れた人物が奉じた祈願文「寿命長遠諸願成就」から取ったといわれます。295 歳まで生きたと伝えられるこの人物はだれでしょう。

16
2

- ①役行者 ②武内宿祢 ③野見宿祢 ④当麻蹴速

17. 西国三十三所観音巡礼は養老2年（718）に始まったといわれ、一時途絶えます。10 世紀末になって、これを再興したとされる人物はだれでしょう。

17
3

- ①宇多法皇 ②鳥羽天皇 ③花山法皇 ④三条天皇

■ II. 写真はヴォーリズ記念病院旧本館の建物です。
W・M・ヴォーリズが、結核専門病院として
1918 年に市内北ノ庄町に完成させました。
2022 年に保存・再生のため大改修され、
市民有志らも加わって保存、継承されています。



18. 建物は、建設に寄付をした女性の名を取って何と呼ばれているでしょう。

18.
1

- ①ツッカーハウス ②ダブルハウス
③ハイド館 ④ウォーターハウス

19. 建設当初の正式名称は何だったでしょう。

19.
1

- ①近江療養院 ②八幡結核病院
③八幡サナトリウム ④湖東療養所

20. 建物は通風と日差しをふんだんに取り込み、ある時期にも最大熱量が得られるよう設計されていました。ある時期とはどれでしょう。

20
3

- ①春分 ②秋分 ③冬至 ④夏至

21. 同じ敷地に 1918 年に建てられた隔離病棟はどれでしょう。

21
2

- ①子羊舎 ②五葉館 ③健壮館 ④更生院

D 教育・文化にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい

■ I. 江戸時代の近江八幡を代表する文化人、伴蒿蹊と八幡との所縁を語る晩年の歌文に（ 22 ）があります。十景とは、（ 23 ）苗代や（ 24 ）時雨などがあります。豊浦納涼では、「照す日もかけろふ浦の（ 25 ）舟 かりてやわれも夕すすみせん」と歌っています。

22. （ 22 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①八幡十景 ②近江十景 ③幡山十景 ④琵琶十景

22.

3

23. （ 23 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①北荘 ②丸山 ③牧 ④島

23.

1

24. （ 24 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①伊崎 ②八幡山 ③衣笠 ④巖崎

24.

4

25. （ 25 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①よし狩り ②藻狩り ③沢狩り ④玉藻狩り

25.

2

■ II. 大正から昭和にかけて活躍した画家、茨木杉風は近江八幡の海産物問屋の出身でした。

26. 海産物問屋の屋号はどれでしょう。

- ①梅田屋 ②伊勢屋 ③川田屋 ④富田屋

26.

1

27. 杉風は、八幡町に逗留して画会を開いていた日本画家、大林千萬樹と交流していたようです。江戸時代にも八幡商人と画人との交流は盛んでした。その代表的な画人といえば、誰でしょう。

- ①岡本保孝 ②塩川文鱗 ③伊藤東所 ④岡田魯人

27.

2

28. 杉風は昭和45年（1970）には、漱石文学全集第1巻「我が輩は猫である」の挿絵を描きました。発刊はどの出版社だったでしょう。

- ①岩波書店 ②講談社 ③小学館 ④集英社

28.

4

29. 東京に住みながらも生まれ育った近江八幡の町なみや自然、人を大切にする気持ちを持ち続けていた杉風の代表作の一つである「近江八景図」は、野洲市の寺院に残っています。どこでしょう。

- ①正善寺 ②東禅寺 ③常光寺 ④養専寺

29.

4

E 自然・地理にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい

■ I. 西の湖には島状の飛び地「権座」があります。

30. 権座の広さはどれでしょう。

- ①2ha ②2.5ha ③3ha ④3.5ha

30
2

31. 権座では「滋賀渡船6号」という酒米が栽培され、これを原料に地酒がつくられています。何という 銘柄でしょう。

- ①西の湖 ②水郷 ③権座 ④白王

31
3

32. 「権座」地区で農業を続け、水郷景観を守り育てる活動をしている住民団体の名称はどれでしょう。

- ①権座・水郷を守り育てる会 ②白王の原風景を守り育てる会
③権座・水郷の自然を守る会 ④権座を守り育てる会

32.
1

■ II. 琵琶湖にはかつて 40 余りの内湖があり、市域も6つの内湖を有し特有の美しい景観や環境・産業を豊かにしてきました。

33. 昭和に入って干拓された内湖が4つありますが、次のうち干拓されなかった内湖・沼はどれでしょう。

- ①小中の湖と北之庄沢 ②北之庄沢と津田内湖
③北之庄沢と西の湖 ④西の湖と小中の湖

33
3

34. 小中の湖は、大中の湖の南にあった内湖で、安土町下豊浦から東近江市きぬがさ町に広がっていましたが、湖には小さい島がありました。かつての様子を今に残しているのはどのあたりですか。

- ①巖島神社周辺 ②奥津嶋神社周辺
③岡山城周辺 ④福之島弁財天の周辺

34.
4

35. 水荃干拓地は、琵琶湖の水位よりどれくらい低い場所にあるでしょう。

- ①約1m ②約2m ③約3m ④約4m

35
3

F 生活・環境にかかわる問いに答えなさい

- Ⅰ. 近江八幡の「でっち羊羹」(写真)は、江戸時代後期から、砂糖を扱っていた和菓子屋の老舗が考案したと考えられています。海のない近江では手に入りにくかった(36)の代わりに、小豆の餡と砂糖と(37)を練り合わせ、(38)で包み、蒸し上げたものです。名称の由来はいくつかあります。帰郷していた(39)が奉公先の家に戻るときに、でっち羊羹を土産に持ち帰ったことに由来するという説、また(39)でも買うことのできる安価な羊羹という意味とする説などがあります。



36. 寒天	37. 小麦粉	38. 竹の皮
39. でっち or 丁稚		

- Ⅱ. 近江八幡市の(40)の返礼品で人気が高いのが「近江牛」です。市内には、県内最多の27の近江牛(肥育)認定(41)があります。(42)が全通した翌年の明治23年、八幡駅から近江牛の輸送が開始されました。非常に美味であった牛肉の出荷元の駅名が、滋賀県の「八幡」であったことが分かり、それがきっかけで近江牛の産地として全国にその名を知られることとなりました。近江牛がブランド化されたのは、昭和26年に(43)協会が設立され、東京のデパートでの展示・販売会などの大規模なPR活動展開後でした。

40. ふるさと納税	41. 牧場	42. 東海道線
43. 近江肉牛		

G

祭礼・行事にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい

- I. 近江八幡の左義長祭りの由来がうかがえる歴史資料「祭礼再興御願写」（明治6年、真崎文庫）に、概要次の内容の記述があります。「城下町として開かれた旧八幡町は、安土城下から移住した人々が居住した。彼らは日牟礼（ 44 ）に属さない新住民だったので、氏神である日牟礼八幡宮の氏子に加われず、4月の八幡祭りに参加できなかった。そこで左義長を祭礼の代わりにして市中繁栄を祈り火災を祓うために奉納してきた」

44. （ 44 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①井郷 ②十三郷 ③地下 ④宮座

44

2

45. 左義長の歴史で、事実と異なる記述はどれでしょう。

- ①中国から伝わり京の都で始まったサギチョウが、地方に伝播・変遷していった。
②天候不良のときは翌日以降に日延べした時代もあった。
③災害や争乱での中止はあったが、30年以上も途絶えたことはなかった。
④奉火を午前中に行った時代もあった。

45

3

46. 左義長の各部位の呼び名に存在しないのはどれでしょう。

- ①十二月 ②目 ③耳 ④喉（のど）

46

2

- II. 5月に行われる篠田神社（上田町）の花火は、日本古来の製法で作られる古式花火（和火）です。大きな板面に火薬で線画を描き、夜空に見事な花火絵巻を浮き上がらせます。

47. 篠田の花火について次の記述のうち、誤りはどれでしょう。

- ①花火の絵を描く板は、毎年新調する。
②板の大きさは、200㎡以上になる。
③上田町地域は、江戸時代鉄砲火薬を製造していた。
④この花火は、国選択無形民俗文化財である。

47

1

48. 花火の線画に使われる火薬はどれでしょう。

- ①黄色火薬 ②下瀬火薬 ③黒色火薬 ④無煙火薬

48

3

49. 令和7年の花火の線画には、何が描かれていたでしょう。

- ①紫式部 ②太鼓 ③豊臣秀次 ④安土城

49

2

- III. 近江八幡市には祈りと暮らしの遺産ともいえる季節ごとの習俗・伝統行事が数多く残されています。伊崎寺では毎年8月1日に勇壮な伝統行事「伊崎の竿飛び」（写真）が行われます。これは修験僧が行う天台系回峰行の一種「捨身（しゃしん）の行」とされ、岸壁から突き出た竿の長さは約（ 50 ）メートル、湖面からの高さは約（ 51 ）メートルとなっています。



50. （ 50 ）に入る数字はどれでしょう。

- ① 11 ② 12 ③ 13 ④ 14

50.
3

51. （ 51 ）に入る数字はどれでしょう。

- ① 7 ② 8 ③ 9 ④ 10

51.
1

52. 安土町の沙沙貴神社では「夏越の大祓え」（なごしのおおはらえ）という行事の中の「茅の輪くぐり」が有名です。この行事の説明として、誤った記述はどれでしょう。

- ① 茅の輪をくぐりぬけることで心身を清め、健康と厄除けを祈願する
② 茅の輪はワラやマコモで作ри、半径2メートルの半円形である
③ 近江八幡市では、寺院でも茅の輪くぐりを行うところがある
④ 夏を無事に乗り越えられるようにとの祈りから毎年6月末に行われる。

52.
2

H 産業・商人にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい

- I. 文政 5 年（1822）、八幡町で起きた「御朱印騒動」は、幕府の役人が八幡町の主張する「諸役免除の町であること」を否定して、武佐宿の助郷役を負担させようとしたことが発端でした。結果的に負担は免れましたが、反対運動を繰り広げた惣年寄や主だった商人たちが処罰されました。

53. 八幡町が、諸役免除を認めた文書と主張した「御朱印状」を発給したのは誰でしょう。

- ① 羽柴秀次 ② 京極高次 ③ 織田信長 ④ 徳川家康

53.
4

54. 御朱印状が書かれたのはいつでしょう。

- ①関ヶ原合戦直後 ②安土城完成時
③八幡山城完成以前 ④江戸城完成後

54.
1

55. 役務負担を免れる訴えのため江戸に上った惣年寄は誰でしょう。

- ①市田清兵衛 ②内池甚蔵 ③谷口惣兵衛 ④梅原次三郎

55.
1

56. 御朱印状には、諸役免除は書かれていませんでした。それでも幕府側に助郷役負担の取り下げを働きかけたのは、当時の領主家でした。誰でしょう。

- ①京極氏 ②尾張徳川氏 ③朽木氏 ④小堀氏

56.
3

■ II. 明治 30 年（1897）、八幡町宮内に日本最初の西欧式帆布製造会社、近江帆布が操業を始めました。帆布は帆船の帆に用いられる丈夫な布地でシートやテント地などとしても需要があり、社業は発展して現在も同地で操業中です。

57. 近江帆布の創業者で初代社長を務めたのはだれでしょう。

- ①西川吉輔 ②西川貞二郎 ③井狩弥左衛門 ④西川甚五郎

57.
3

58. 近江帆布の商標に必ず使われたデザインはどれでしょう。

- ①錨 ②水兵 ③船 ④マスト

58.
1

59. 生産の主力は、やがて製紙業に使われる製品が主流になりました。どれでしょう。

- ①ビニロン ②人絹 ③テترون ④カンバス

59.
4

60. 近江帆布は他社との合併を経て名称が変わっていきました。現在の社名はどれでしょう。

- ①近江カンバス ②シキボウ ③東レ ④カネボウ

60.
2

■ **Ⅲ.** 市内永原町で、アール・ブリュットの作品などを展示する「ボーダレス・アートミュージアムNO-MA」が入っている町家住宅は、八幡商人だった（ 61 ）家の分家建物をリノベーションしています。同家は江戸中期に、現在の（ 62 ）県に進出。近江屋（ 63 ）を名乗り、（ 64 ）業で成功を収めました。

61. （ 61 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①野間清六 ②伴伝兵衛 ③西川徳蔵 ④中村四郎兵衛

61.
1

62. （ 62 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①栃木 ②宮城 ③福島 ④茨城

62.
4

63. （ 63 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①甚兵衛 ②久右衛門 ③与一郎 ④庄左衛門

63.
2

64. （ 64 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①木綿 ②紬 ③醸造 ④紅花

64.
3

◆ 筆記問題 I

65. 写真は毎夏、市内の琵琶湖岸でみられる恒例行事の一つです。何の行事か、由緒や発展の経過を含め 250 字以内で書きなさい。
(但し、琵琶湖、富士山、ダイダラボッチ、市民グループ、富士宮市、夫婦都市の語句を必ず含むこと)



(解答例)

近	江	八	幡	の	市	民	グ	ル	ー	プ	が	(	19	57
年	か	ら	)	始	め	た	「	お	水	取	り	・	お	水
返	し	」	と	呼	ば	れ	る	行	事	の	「	お	水	取
り	」	の	様	子	。	「	大	男	の	ダ	イ	ダ	ラ	ボ
ッ	チ	が	近	江	で	掘	っ	た	土	で	富	士	山	を
築	き	、	堀	り	穴	に	水	が	溜	ま	っ	て	琵琶	湖
湖	に	な	っ	た	」	と	い	う	伝	説	に	基	づ	き
、	毎	夏	、	琵琶	湖	で	汲	ん	だ	水	を	富	士	山
山	頂	上	に	注	ぎ	、	富	士	山	頂	の	湧	き	水
を	持	ち	帰	っ	て	琵琶	湖	へ	注	ぐ	行	事	の	
形	が	定	着	し	た	。	長	年	の	往	来	が	発	展
し	て	近	江	八	幡	市	と	、	富	士	山	の	あ	る
富	士	宮	市	が	19	68	年	、	夫	婦	都	市	盟	約
を	結	び	、	市	民	同	士	の	交	流	が	行	わ	れ
る	よ	う	に	な	っ	た	。							

250字

◆ 筆記問題Ⅱ

66. 写真は、一般に「八幡山下町中掟書」と呼ばれるものです。どのような目的で発布されたか、内容も含めて 250 字以内で書きなさい。(但し、秀次公、信長公、十三カ条、樂市、八幡浦、免除の語句を必ず含むこと)



(解答例)

八	幡	山	城	主	と	な	っ	た	豊	臣	(	羽	柴	)
秀	次	公	が	天	正	14	年	(	15	86	)	、	八	幡
町	に	下	し	た	13	条	か	ら	成	る	布	告	。	織
田	信	長	公	が	安	土	の	城	下	町	に	下	し	た
布	告	に	ほ	ぼ	倣	っ	て	い	る	。	町	を	樂	市
と	し	て	、	誰	で	も	自	由	に	商	い	が	で	き
る	こ	と	や	、	町	民	は	使	役	な	ど	の	諸	役
を	免	除	さ	れ	る	こ	と	を	謳	い	、	街	道	を
往	く	商	人	は	必	ず	、	こ	の	町	で	宿	泊	す
る	よ	う	義	務	付	け	た	。	湖	上	を	往	く	商
船	に	城	下	(	八	幡	浦	)	に	寄	港	す	る	よ
う	義	務	付	け	る	条	項	は	、	安	土	の	掟	書
に	は	な	い	内	容	。	通	商	を	盛	ん	に	し	て
町	に	秩	序	と	繁	栄	を	も	た	ら	す	目	的	で
作	ら	れ	、	今	日	に	至	る	近	江	八	幡	発	展
の	基	礎	と	な	っ	た	法	令	と	評	価	さ	れ	る
。														

250字

